

# 次世代産業チャレンジ研究会事業 次世代材料技術セミナー

## 第2回 高強度軽量金属材料 ～高張力鋼板・軽金属材料～

本セミナーでは、高張力鋼板の冷間プレスや軽金属材料の切削などに関する実践的技術や開発事例を紹介するとともに、最新の業界動向や材料の基礎特性等について解説します。

御社のものづくり・研究開発にぜひ、本セミナーをご活用ください。

### 超ハイテンのプレス成形における現状とこれからの展望 ～さらなる高強度化への挑戦～

引張強さが1,000MPaを超える超ハイテン（超高張力鋼板）は、衝突安全性向上や軽量化のために自動車の骨格部材に多く使用されている。本講演では、超ハイテンの適用事例や材料開発、超ハイテンの冷間プレス成形におけるスプリングバック等の問題点やシミュレーション、開発事例等を解説するとともに、高強度材料に多い水素脆化遅れ破壊、ホットスタンピングの適用事例や動向、塑性接合等を含めて解説し、超ハイテンの成形における現状及び今後の展開について解説する。

豊橋技術科学大学極限成形システム研究室HP <http://plast.me.tut.ac.jp/>

### 軽金属材料の適材適所利用 ～加工性など諸特性と素材業界動向～

近年輸送機器のみならず、産業機械分野でも易動性などの点から、鉄鋼材料をアルミニウム、マグネシウム、チタンといった軽金属材料に置き換える試みが盛んに行われている。それらを成功させるためには、利点は勿論、欠点も熟知する必要がある。その一助とすべく本講演では、軽金属材料の加工や熱処理などのプロセス条件と、機械的及び物理的特性、耐食性、プレスや溶接等の2次加工性について、広く解説する。また、素材側の業界動向についても必要に応じ、付言する。

茨城大学研究者情報 <https://info.ibaraki.ac.jp/Profiles/6/0000536/profile.html>

■開催日時

8月26日（木）

13：30～17：00

■開催方式

オンライン

（Zoomミーティング）

■参加費

無料

■対象

県内に事業所を有する企業

■定員

100名（事前申込制）



豊橋技術科学大学  
名誉教授 森 謙一郎 氏



茨城大学 名誉教授・特命研究員  
伊藤 吾朗 氏

①～③より御都合の良い方法でお申し込みください。

申込締切 8月24日 (火)

①	NICOホームページ 申込フォーム	お申込みページに必要事項をご記入ください。 QRコードまたは下記URLよりお申込みページにアクセスしていただけます。 URL <a href="https://www.nico.or.jp/sien/seminar/VOID/">https://www.nico.or.jp/sien/seminar/VOID/</a>	
②	電子メール	必要事項をメール本文にご記載頂くか、本書をスキャナでpdfデータ化したものをメールに添付してお送りください。 宛先：challenge2@nico.or.jp	
③	FAX	必要事項をご記入の上、下記までお送りください。 宛先：025-246-0030	

## &lt; 必要事項 &gt;

事業者名	
連絡先	
TEL.	FAX. Eメールアドレス：
所属・役職名：	氏名：
所属・役職名：	氏名：
所属・役職名：	氏名：

※記入いただいた個人情報は、本研究会事業等の案内のみに利用し、それ以外の目的には使用しません。

## ■開催方式

- ・オンラインセミナーは「Zoomミーティング」を使用して開催します。  
セミナー前日までに、ご登録いただいたEメールアドレス宛てに招待メールを送付します。招待メール中にあるリンクからミーティングルームにご参加ください。
- ・当日11：30～12：00及び13：00～13：15にミーティングルームへの接続テストを行います。  
時間になりましたら、招待メールの「ミーティングに参加する」を押してご参加ください。
- ・セミナーの録画、録音、撮影等は禁止します。

## ■プログラム

令和3年8月26日 (木)

13：30～13：35 開会挨拶 (公財) にいがた産業創造機構

13：35～14：55 「超ハイテンのプレス成形における現状とこれからの展望

～さらなる高強度化への挑戦～

豊橋技術科学大学 機械工学系 名誉教授 森 謙一郎 氏

14：55～15：05 質疑応答

15：05～15：20 休憩

15：20～16：40 「軽金属材料の適材適所利用 ～加工性など諸特性と素材業界動向～

茨城大学工学部 名誉教授 伊藤 吾朗 氏

16：40～16：50 質疑応答

16：50～17：00 閉会挨拶 (公財) にいがた産業創造機構